

日本薬局方一般試験法に関する技術研修会シリーズ

日局エンドトキシン試験法 —エンドトキシン標準品の取扱いを中心として—

当協会では、日本薬局方に収載されている一般試験法について、実務レベルの技術情報の普及と技術交流を目的とする技術研修会をシリーズとして開催しております。昨年度開催し、ご好評を得ました日局エンドトキシン試験法に関する技術研修会を今年度も開催いたします。

エンドトキシンは水溶液中でミセル会合体を形成することから、エンドトキシン標準品を溶解・希釈して標準溶液を調製する際には、攪拌を十分に行う必要があります。その他、試験器具へのエンドトキシンの吸着防止など、些細なことですが試験の信頼性や精度の向上に役立つような標準品の取扱いに関するノウハウがあります。それらのノウハウを標準品利用者の皆様と共有し、日常の業務に少しでも役立てていただけるよう、デモ及び実習をまじえた技術研修会を開催いたします。10名程度の少人数で実施いたしますので、講師と、また参加者との有益な意見交換が可能です。

1. 開催概要

- 日 時： 平成 22 年 9 月 9 日（木）10 時～16 時 30 分
（定員に達した場合は翌 10 日（金）に追加開催を予定しています。）
- 会 場： （財）日本公定書協会大阪事業所（沢の鶴ビル 4F 会議室）
所在地：〒541-0046 大阪市中央区平野町 2 丁目 1-2 沢の鶴ビル
- 対 象 者： 日局エンドトキシン試験法を実施されている技術者
- 受 講 料： 当協会法人会員 20,000 円 当協会個人会員／非会員 30,000 円（銀行振込）
（受付後、受講料の振込方法をご案内します。）
- 受講申込方法：技術研修会受講申込書（当協会ウェブサイトからダウンロードしていただけます）
に必要事項をご記入の上、当協会（FAX 06-6221-3445）宛 FAX にてお送り下さい。
- 申込締切： 8 月 27 日（金）
- 定 員： 約 10 名（先着順。なお、定員に達した場合は、追加開催（定員約 10 名）を予定しておりますので、順にご案内いたします。）

2. 研修内容

- 10:00～12:00 【講義】試験実施上留意すべきエンドトキシンの特性について
【講義】エンドトキシンの失活と試験器具への吸着について
【講義】希薄溶液中のエンドトキシンの安定性について
【実技】試験器具のエンドトキシン吸着性の検討（デモンストレーション）
- 13:00～16:30 【講義】エンドトキシン標準品の溶解、希釈、検量線の作成について
【実技】①エンドトキシン標準品の溶解・希釈と検量線の作成
②3 種類のライセート試薬、測定装置による測定
（研修内容は都合により変更する場合がございます。予めご了承ください。）
- 【講師】（財）日本公定書協会大阪事業所標準品事業部 エンドトキシン標準品担当職員

以 上